

ピアノ「ベヒシュタイン」 悠久の音色、復活へ!

—ベヒシュタインの修理のためのご寄附のお願い—

横浜国立大学では、2018年3月よりクラウドファンディングでご寄附を募っています。クラウドファンディングは、インターネット上で多数の人から資金を募る仕組みです。インターネットをご利用できない方は、お電話にてお問い合わせください。

ベヒシュタイン (E型)



このピアノは、大正時代から本学と数奇な運命を共にしてきたドイツ・ベヒシュタイン社製のグランドピアノです。このピアノは、当時、東京音楽学校（現・東京芸大）と首相官邸にしかなかった希少な名器です。本学は、この名器を約100年の間、大事にその音色を奏でてきました。

太平洋戦争の戦災、進駐軍の接收、GHQへの返還請求などの激動の時を過ごしたピアノ。長い年月を経た今、このピアノが持つ本来の音色を奏でることができなくなりました。音色を復活させるためには、大勢の皆さまのご支援が必要です。横浜国大の移ろいを見守り続けたこの名器の音色を取り戻すために、皆様のお力をお貸しください。

プロジェクトの概要

100年伝わる稀代の名器・
ベヒシュタイン。
悠久の音色、復活へ!

募集期間 5月18日まで
目標金額 130万円
(3,000円から受付)

ご支援の方法

大学へ直接お振込みをご希望の方は
下記までお問い合わせください↓

総務企画部 学長室 TEL : 045-339-3038
Mail : crowdfunding@ynu.ac.jp

クラウドファンディングを通じて
ウェブサイトからのご支援はこちら↓
<https://readyfor.jp/projects/ynu-cf001>



ギフトについて

このプロジェクトで修復したピアノを支援いただいた皆様にも、是非、より深く知ってもらいたいと思い、ご支援をいただきました方をピアノ鑑賞に無料でご招待します。100年伝わる悠久の音色を、見て、触って、聴いてください。

また、ご寄付への感謝として、5,000円以上のご寄附をくださった方には、金額に応じてYNUオリジナルグッズをお送りします。

【共通】

- ・お礼のメール 及び 寄附金領収書

【寄付額 3 千円】

- ・修復したピアノを見て、触って、聴いていただける権利
(集合型、本学ピアノ教育専門教員が1曲演奏します)

【寄付額 5 千円】

- ・修復したピアノを見て、触って、聴いていただける権利
(集合型、本学ピアノ教育専門教員が1曲演奏します)
- ・YNU グッズ
A① クリアフォルダ (白、青、ピンク、透明からどれか1色)

【寄付額 1 万円】

- ・修復したピアノを自由に演奏する権利 (単独、10分間)
- ・YNU グッズ
B① ポストイット 又は B② フェイスタオル

【寄付額 5 万円】

- ・修復したピアノを自由に演奏する権利
(単独、30分間、希望者には本学ピアノ教育専門教員が15分ほどの簡単なレッスンをを行います。)
- ・YNU グッズ
C① きんのしおり 又は
C② ドクターグリップボールペン、
ドクターグリップシャープペンセット
(持ち手の色はお任せください)

【寄付額 10 万円】

- ・修復したピアノを自由に演奏する権利
(単独、60分間、希望者には本学ピアノ教育専門教員が30分程の簡単なレッスン又は希望曲の演奏を行います。)

【鑑賞、演奏に関するお願い】

- ※実施日は9月～10月頃で、提示した候補日時から選択となります。
- ※本学までの交通費はご負担ください。



A① クリアフォルダ
人気のみなとみらいデザイン
(白、青、ピンク、透明)



B① ポストイット
横浜らしい淡い色合いのデザインが素敵 縦 74mm × 横 68mm / 1パッド・100枚



B② フェイスタオル
青のみなとみらいシルエットが白地に映える人気デザイン



C① きんのしおり
錆びず、曲がりにくい素材を使用。 縦90mm × 横37mm /



C②
ドクターグリップボールペン
・シャープペン セット
疲れにくいドクターグリップ

本プロジェクトへのご寄付は、税制上の優遇措置の対象となります。